



「究極のエクスクルーシブ性」を追求

Press Information

2015年2月25日

「メルセデス・マイバッハ S クラス」を発表

- ・ 五感で感じる極上の快適性
- ・ 未来の自動運転につながる最新の安全運転支援システムを搭載
- ・ 量産車として世界最高の静粛性を実現

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎,本社:東京都港区)は、メルセデス・ベンツの新しいブランド「メルセデス・マイバッハ」を導入し、その第一弾として「メルセデス・マイバッハ S クラス」を発表します。なお、注文の受付は、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて本日より開始します。

1920年代から美しいスタイルと贅を尽くした高級感で人々を魅了した伝説の名車「マイバッハ」。それが、メルセデス・ベンツブランドの傘下で、「究極のエクスクルーシブ性」を追求する威厳と風格を備えたブランドとしてまったく新しく生まれ変わったのが、「メルセデス・マイバッハ」です。メルセデス・ベンツによる最新鋭のテクノロジーを備え、きわめてゆったりとした室内空間にプレステージ感あふれるデザインとクラフトマンシップにより仕上げられた高級素材を随所に採用した、新しい高級車の形です。

「メルセデス・マイバッハ Sクラス」のエクステリアは、メルセデス・ベンツのフラッグシップ「Sクラス」の威厳あるフロントマスクやクーペを思わせる流麗なフォルムはそのままに、「Sクラス」のロングモデルよりさらに20cm長いホイールベースとサイドのラインがパワーとダイナミズムを強調しています。リアのドア幅が66mm狭められ、Cピラーに三角窓が移設された結果、ドア開口部より後方にリアシートが位置して、外からの視線を遮りながら心地よい居住性を確保しています。Cピラーには、丸みのある三角形の中に2つのMをあしらった“Maybach Manufaktur”(マイバッハ・マヌファクトゥーア)のエンブレムが装着されています。また、足元には専用の20インチ鍛造アルミホイールが重厚感のある輝きを放っています。

インテリアは、最高の素材を最上のクラフトマンシップで仕上げたウッドトリムが、美しいカーブを描きながらリアシートを取り囲んでいます。センターコンソールのウッドトリムには“MAYBACH”のレタリングを、フロントセンターアームレストとリアアームレストには“Maybach Manufaktur”(マイバッハ・マヌファクトゥーア)のエンブレムが飾られています。

「メルセデス・マイバッハ Sクラス」は、“五感で感じる極上の快適性”と“未来へつながる知能”を備えたショーファーカーです。

Page 2

「メルセデス・ベンツ Sクラス」のロングモデルよりさらに20cm延長されたホイールベースは、すべて後席乗員の快適性向上のために充当することで、ゆったりと余裕ある後席の空間を実現しました。

リアシートは左右ともに、座面の下からせり上がるレッグレストを備え、スイッチ操作でバックレストが43.5度までリクライニングが可能な「エグゼクティブシート」を採用しています。ルーファインの形状変更によって、ヘッドクリアランスもSクラスよりいっそう拡大されています。なお、後席からも助手席を自動で前方にスライドしながら倒せ、ヘッドレストの折り畳みも可能なショーファーポジション機能も備え、十分な空間を確保します。また、左右リアシート用の格納式テーブルは、片手で簡単に出し入れが可能で、筆記作業がしやすいよう表面にはレザーが張られています。

リアシートのフルリクライニングポジションで寛ぐ場合、着席位置がサイドウィンドウから遠ざかり、リアウィンドウやCピラーの三角窓に近づくとも音響特性が変化することを踏まえ、数多くの試験が行われました。その結果が、エアロダイナミクスの向上による風切り音の低減、遮音材、特殊なシーリング技術などに反映されています。これにより、「メルセデス・マイバッハ Sクラス」の後席は、量産車として世界最高の静粛性を実現しました。

その静かな室内空間に、ドイツのハイエンドオーディオ専門メーカー、ブルメスター社と共同開発したサウンドシステムが、自然で表情豊かな究極の音響空間を実現し、聴覚を満たします。13個のハイパフォーマンススピーカーと9チャンネルのアンプによる合計590Wの大出力を誇るオーディオシステムです。また、サラウンドモードや各シートポジションへの最適化機能により最上の音場によるこの上ないサウンド体験を実現します。

さらに自然で臨場感溢れる音質をお求めの方向けに、24個のハイパフォーマンススピーカーとそれぞれを駆動する24チャンネルアンプによる合計1,540Wの圧倒的な出力を誇る5.1チャンネルサラウンドシステムの「Burmester®ハイエンド3Dサラウンドサウンドシステム」を設定しました。「ピュア」「イージーリスニング」「ライブ」「サラウンド」「3Dサラウンド」の5つのモードから選択が可能です。

そして、左右のフロントシート背面の10インチ大画面モニターとワイヤレスヘッドホンによる「リアエンターテインメントシステム」が視覚を満たします。運転席用にはCOMANDディスプレイにナビ画面を表示しながら、リアシート片側でTV、もう片側でDVDビデオなど別々のソースによる映像が楽しめます。センターコンソール後端のDVDプレーヤーのほか、リアのセンターコンソール内のUSBポート/AUX端子で外部接続が可能で、映画などのDVD映像を楽しんだり、TVを視聴したりと、様々なエンターテインメントコンテンツを楽しむことができます。さらに、リアエンターテインメントシステムで再生しているコンテンツの音声スピーカーから出力して室内全体で楽しむこともできます。

世界で初めてメルセデス・ベンツ Sクラスに採用されたホットストーン式マッサージ機能を含む6種類のマッサージプログラム、ドアやセンターコンソールのアームレストなど Page 3
手に触れる部分を快適な温度に温める各種ヒーター類、高級素材をクラフトマンシップ
で丹念に仕上げたインテリアが、触覚を満たすとともに、快適性とリラクゼーション効果を
高めて長距離ドライブの安全にも貢献します。

エアコンディショナーに、くつろぎをもたらす香りをエアアウトレットから室内いっばいに放つ
パフュームアトマイザー機能とイオン放出による空気清浄機能などを追加した「エアバランス
パッケージ」には、マイバッハ専用の芳醇な香り「^{アガールウッド}AGARWOOD」が採用されており、嗅覚を
満たします。

そして、味覚を満たすのは、よく冷えたシャンパンです。リアシートのアームレスト後端に
備えられたサーモスタット制御のクーリングボックスで冷やした飲み物を、ドイツの歴史ある
高級銀食器メーカー“^{ロベアンドバークィング}ROBBE & BERKING”社がマイバッハ専用
に製作したシャンパングラスでお楽しみいただくことができます。このグラスは、専用の
収納スペースを備え、使用時には専用の台座に固定できます。

このように、メルセデス・マイバッハ Sクラスは、現在メルセデスが考える“五感で感じる
極上の快適性”を後席に与えたショーファーカーです。

メルセデス・マイバッハ Sクラスは、ステレオマルチパーパスカメラとミリ波レーダーセンサー
などから構成される車両の周囲360°をカバーする複合的なセンサーシステムからの
情報を統合し、あたかも人間の頭脳のように即座に最適な判断を下すことが可能です。
フロントウインドウ内側のステレオマルチパーパスカメラは、車両前方最大500mの範囲
の大まかな様子をモニターするほか、約50mの範囲を立体的に捉えます。また、フロント
およびリアバンパー左右側面の25GHzの短距離レーダー、ラジエーターグリル奥の
77GHzの中・長距離レーダー、リアバンパー中央の25GHzマルチモードレーダーの合計
6個のミリ波レーダーが悪天候や夜間の視界の悪い状況でも車両周囲を常にモニター
しています。

これらのセンサー類から得られたデータをコントロールユニットで融合させ作成した
データを高度なアルゴリズムで解析することにより、先行車両、横切る車両、後方車両、
対向車、歩行者などを検出し、その位置を特定します。これにより、状況を判断して、
アクセル、ブレーキ、ステアリングを自動でアシストする、まさに「部分自動運転」を実現
しました。メルセデス・ベンツの乗員のみならず、他の道路利用者をも含む包括的な保護
を実現することが、その目標です。

世界で初めて、ピュアショーファーカーの世界に、この部分自動運転を実現する「レーダー
セーフティパッケージ」を導入します。「レーダーセーフティパッケージ」は、前方車両との
車間距離を維持しながら追従しつつ車線のカーブにあわせてステアリング操作のアシスト

を行う「ディストロニック・プラス」、前方を横切るクルマや歩行者の飛び出しをディスプレイと音で警告し、ドライバーがブレーキを踏むと衝突を回避するための強力な制動力を発揮する「BAS(ブレーキアシスト)プラス」、ドライバーが警告に反応しない場合に自動緊急ブレーキを段階的に作動させる「PRE-SAFE®ブレーキ」、後方からの衝突の危険を検知すると後続車に警告するとともにブレーキ圧を高めて自車をロックし二次被害を軽減する「リアCPA(被害軽減ブレーキ付後方衝突警告システム)」をはじめとする、数多くの最新の安全運転支援システムから構成されています。

さらに、「快適な乗り心地」の概念を根本から変える世界初のサスペンションシステム「マジックボディコントロール」は、最大15m前方の路面の凹凸をステレオマルチパーパスカメラで捉え、その路面状況に応じて瞬時にサスペンションのスプリングストラットおよびダンパーのオイル流量を制御することでボディに伝わる衝撃を最小限にしてフラットで極上の乗り心地を実現します。また、発進・加速・減速・コーナリング時にボディのロールやピッチングを抑えることで常にフラットな姿勢を維持し、快適な乗り心地を提供します。オフィスや書斎にいるときと同様に車内で文字を書くことができるほどの、異次元とも呼べる革新的な快適性を実現しました。

そして、後席の安全性においても、一切妥協はありません。万一の前面衝突の際には、座面に内蔵された「クッションエアバッグ」が展開することで、リクライニング状態でシートベルトの下から身体が滑り出すサブマリン現象を防止します。また、シートベルト幅を約3倍程度膨張させることで、後席乗員の肩部や胸郭にかかる衝撃を軽減し、負傷のリスクを低減する「SRSベルトバッグ」も装備しています。リアドアを開けると後席左右のシートベルトバックルの受け側を約5cmリフトアップし、先端部を光らせて着用しやすくする「アクティブベルトバックル」も装備しており、シートベルトバックルを挿入すると自動で引き込むことで腰部や胸部のベルトの弛みを少なくして正しい装着位置に調整し、乗員の拘束性能を高めます。

メルセデス・マイバッハ Sクラスのラインアップは、最大出力530PS(390kW)、最大トルク830Nm(84.6kg・m)を発生する6.0リッターV型12気筒ツインターボエンジンに7速オートマチックトランスミッション「7G-TRONIC」を組み合わせた「メルセデス・マイバッハ S 600」と、最大出力455PS(335kW)、最大トルク700Nm(71.3kg・m)を発生する4.7リッターV型8気筒ツインターボBlueDIRECTエンジンに、乗員にはほとんど感じられないほどスムーズなギアシフトと優れたエネルギー効率と快適な走りを実現した9速オートマチックトランスミッション「9G-TRONIC」を組み合わせた「メルセデス・マイバッハ S 550」を設定しました。

メーカー予定小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー予定小売価格 ()内は消費税抜き車両本体価格
メルセデス・マイバッハ S 550	左	4.7L、V8 直噴ツイン ターボ	¥ 22,000,000 (¥ 20,370,371)
メルセデス・マイバッハ S 600	左	6.0L、V12 ツイン ターボ	¥ 26,000,000 (¥ 24,074,074)

Page 5

* 上記のメーカー予定小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。
また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。
価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。



Mercedes-Maybach S-Class